

藤沢市教育委員会 2 月定例会会議録

日 時 2023 年（令和 5 年）2 月 10 日（金）
午後 4 時 00 分
場 所 本庁舎 8 階 8-1・8-2 会議室

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の決定
- 3 前回会議録の確認
- 4 議 事
 - (1) 議案第 38 号 市議会定例会提出議案（令和 4 年度藤沢市一般会計補正予算）に同意することについて
 - (2) 議案第 39 号 市議会定例会提出議案（令和 5 年度藤沢市一般会計教育費予算）に同意することについて
 - (3) 議案第 40 号 教育財産の取得の申出について
 - (4) 議案第 41 号 教育財産の用途廃止について
 - (5) 議案第 42 号 藤沢市立学校教職員の働き方改革基本方針の改定について
- 5 その他
 - (1) いじめ重大事態の調査結果の報告について
- 6 閉 会

出席委員

1番 岩本 將宏
2番 市村 杏奈
3番 飯盛 義徳
4番 種田 多化子
5番 石井 由佳

出席事務局職員

教育部長	峯 浩 太 郎	生涯学習部長	板 垣 朋 彦
教育部参事	近 尚 昭	教育部参事	伊 藤 雅 浩
生涯学習部参事	横 田 隆 一	生涯学習部参事	石 塚 義 之
総合市民図書館長	市 川 雅 之	学務保健課長	宇 野 匡
教育指導課長	坪 谷 麻 貴	学校施設課長	鳥 生 学
学校給食課長	神 谷 忠 良	スポーツ推進課長	高 田 美 彦
郷土歴史課長	菊 地 誠	文化芸術課長	井 澤 邦 章
教育総務課主幹	藤 田 健 司	教育総務課主幹	石 田 芳 輝
学務保健課主幹	柏 崎 浩 道	教育指導課主幹	上 西 宏 明
生涯学習総務課主幹	峯 千 鶴	藤沢公民館主幹	星 野 恭 一
学校施設課課長補佐	木 下 尊 人	教育指導課課長補佐	三 部 梨 加 子
生涯学習総務課課長補佐	山之内 朋子	教育指導課指導主事	織 田 宗 之
書 記	石 田 芳 輝		

岩本教育長 ただいまから藤沢市教育委員会 2 月定例会を開会いたします。
本日も新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただきたく、ご発言の際は、マスク着用のまま行っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長 それでは、会議録署名委員を決定いたします。本日の会議録に署名する委員は、3 番・飯盛委員、4 番・種田委員にお願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

岩本教育長 それでは、本日の会議録に署名する委員は、3 番・飯盛委員、4 番・種田委員にお願いいたします

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長 続きまして、前回の定例会会議録の確認をいたします。
何かありますか。

特にないようですので、このとおりに承することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

岩本教育長 それでは、このとおりに承することといたします。

議事に入ります前に、議案第 38 号「市議会定例会提出議案（令和 4 年度藤沢市一般会計補正予算）に同意すること」について、議案第 39 号「市議会定例会提出議案（令和 5 年度藤沢市一般会計教育費予算）に同意すること」については、藤沢市議会定例会への提出案件であるため、議案第 40 号「教育財産の取得の申出について」は、議案第 38 号に付随する案件であるため、また、その他 (1)「いじめ重大事態の調査結果の報告について」は、個人情報に係わる案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 14 条第 7 項ただし書の規定により、非公開での審議としたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

岩本教育長 ご異議がありませんので、議案第 38 号から第 40 号及びその他については、後ほど非公開での審議といたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長 それでは、議事に入ります。

議案第 41 号「教育財産の用途廃止について」を上程いたします。事務局の説明を求めます。

鳥生学校施設課長 議案第 41 号「教育財産の用途廃止について」ご説明いたします。(議案書参照)

方針の取組期間が今年度までとなっていることから、このたび基本方針の改定を行うものです。

1 「主な改定内容」といたしましては、1点目として数値目標の設定です。教職員の業務量の管理及び児童生徒と向き合う時間の確保に関する数値目標を設定します。2点目は、国・県の働き方改革との整合として、部活動の地域移行等の取組項目を設定します。3点目は、社会情勢を踏まえた新たな取組項目の設定として、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を契機とする学校行事の見直しやICTの活用等の新規拡充の取組を設定します。その他、現基本方針の取組項目のうち、継続課題となっている項目については、引き続き取組を継続いたします。

続いて、資料2の「基本方針改定案について」の4ページは、基本方針の基本的な考え方について記載しております。「働き方改革の推進の考え方」としては、単に教職員の長時間労働についての是正だけでなく、この取組によって、教職員が児童生徒と向き合う時間の確保や質の向上、学習をはじめとした学校生活の充実を図ることができるように取り組んでいくものとしております。

5ページから8ページには国や県の取組状況、9ページから10ページには、藤沢市が実施した教員の勤務実態調査及び超過勤務時間の状況についての結果概要を記載しております。11ページから14ページにかけては藤沢市の学校を取り巻く環境の変化について、いじめ認知件数や不登校など主に関連性の高い項目の推移について掲載しております。15ページには働き方改革に向けた取組の体制です。16ページは、この改定案のポイントの1つである数値を入れた取組目標になります。先ほど「働き方改革の推進の考え方」でご説明したように、教職員の長時間労働についての是正をすることだけでなく、教職員が児童生徒と向き合う時間の確保を目指すといった視点から記載の2点を新たな取組目標としております。

具体的な取組項目は、31ページまでは教職員の働き方改革に向けた具体の取組について記載しております。取組に当たっては5つの柱を軸として実施してまいります。1点目の「人的支援・人材活用」では、教職員以外の専門的なスタッフ等の配置により、児童生徒への支援の充実とともに、教員本来の業務に専念できるよう「チーム学校」として組織力の強化を図ってまいります。

2点目の「業務改善による効率化」では、ICTを活用した業務改善や文書事務・調査依頼等の事務改善を行い、業務の効率化を図ってまいります。

3点目の「業務適正化」では、新型コロナウイルスの感染拡大による影

響を契機とする学校行事等の見直しなどの取組により、教職員の負担軽減を図ってまいります。

4点目の「教職員の意識改革」では、働き方改革を推進していくために、管理職のマネジメント強化とともに、教職員一人ひとりの働き方改革に向けた意識の醸成を図ってまいります。

5点目の「国の動向を踏まえた取組」では、部活動の地域移行や教職員が担う業務等の精選・見直し等により負担の軽減を図ってまいります。これら5本の柱の下には21の取組が位置づいており、17ページから31ページに取組についての現状、今後の方向性、導入スケジュールをそれぞれ記載しています。

今後の予定ですが、本定例会でご決定いただきました後、市立小・中・特別支援学校に周知するとともに、市議会へ情報提供を行ってまいりたいと考えております。以上で、議案第42号の説明を終わります。よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願いいたします。

岩本教育長

事務局の説明が終わりました。議案第42号につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

市村委員

意見というより、感想になりますが、体制を整えるというのももちろん非常に重要だと思うのですが、5つの柱の4番の意識改革は非常に重要だと思っています。私も残業が多いと言われているIT業界にいますが、業界全体でよくなってきてはいるのですけれども、どうしても昔はもっと働いていたとか、それが当たり前だったみたいなことをおっしゃる方がいらっしゃるって、そういった方が長時間の残業をされていると、周りもそれに引きずられてしまうところがあって、意識改革は非常に課題だと思っています。ぜひこの改革は進めていただければと思います。

種田委員

先生方には仕事があるのでなかなか帰れないという状況があると思うのですが、17ページの「人的支援・人材活用」はとても大切だと思います。今、教職員の方も人がいない状況が多々あると思います。そこに人の支援をしていくということはとても大切だと思いますので、力を入れてやっていただけたら嬉しいと思います。感想です。

飯盛委員

先生方に勤務実態調査をされたということですが、その中で藤沢市における先生方の勤務実態の特徴はどういったものがあったとお考えでしょうか。ほかの比較でも、以前との比較でも結構ですけれども、何か特徴的な働き方というものがもしあったのであれば、教えていただければと思います。

宇野学務保健課長

基本方針の9ページに載っています「藤沢市の教員の実態調査」については、(1)の調査概要に、平成27年の調査の状況を記載しております。

対象は小・中・特別支援学校のフルタイムの教職員の勤務を対象にしており、この調査は 27 年というところですが、主に中学校の部活動を中心とした超過勤務というあたりが顕著にあらわれています。また、今回、児童生徒と向き合う時間の確保という項目について数値目標を立て、10 ページの最後のところに、当時の勤務実態調査のところで出ております。こちらの方は今年度、教職員を対象にアンケートを実施しております、そのアンケートの調査結果に基づいて数値目標を立てているところです。そのアンケートでは、現状で児童生徒と向き合う時間が確保できていると感じるという回答が 41%という状況になっているので、ここの数値を基本方針では 80%に持っていきたいというところです。日常の業務で児童生徒としっかり向き合うことができていると感じている教職員の数値を改善していきたいというところで目標を立てております。内容については9ページ、10ページに記載しておりますので、よろしくお願いいたします。

飯盛委員 学校ごとの比較というのは何か行われているのでしょうか。例えば1人当たりの生徒の数とか、そういった要素が影響しているとか、こういう結果になった要因みたいなものを比較しながら、分析していくということもあり得ると思うのですが、何かコメントはおありになるのでしょうか。

宇野学務保健課長 学校ごとの比較というはできておりません。ただ、そういったことができる、確かに今後に対して生かしていけるかと思しますので、検討していく材料になるかと思います。

石井委員 26ページにあります「ストレスチェックによるラインケアの充実」というのは、年に1回のストレスチェックをされているというのは非常にいいことかなと思いますが、なかなか言い出しにくかったり、相談しにくかったりする状況もあるかと思しますので、先生方が訴えやすい状況をつくっていただけると、よりよいのではないかと思います。よろしくお願いいたします。

岩本教育長 ほかにいかがでしょう。
ないようですので、原案どおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、議案第 42 号「藤沢市立学校教職員の働き方改革基本方針の改定について」は、原案のとおり決定いたします。

岩本教育長 以上で、本日予定いたしました公開で審議する案件はすべて終了いたしました。

委員の方で、前回の定例会から今日までの間で報告事項のある方はいらっしゃいますか。(なし)

それでは、次回の会議の期日を決めたいと思います。3月17日(金)

午後5時から、傍聴者の定員は20名、場所は本庁舎8階 8-1・8-2会議室において開催予定ということでいかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

岩本教育長

それでは、次回の定例会は3月17日(金)午後5時から、傍聴者の定員は20名、場所は本庁舎8階 8-1・8-2会議室において開催予定といたします。

以上で、本日の公開での審議の日程はすべて終了といたします。

午後4時20分(公開審議終了)